



平成29年4月28日
神戸市小規模保育事業
パンダこうとく保育園

淡河の山々が、若葉の薫るすがすがしい季節になりました。園庭には、色とりどりの花が咲き、進級・入園した子どもたちも、徐々に園生活に慣れてきました。受け持ちの保育者がわかり、落ち着いた表情を見せてくれるようになり、お友達の顔を見てにっこりとほほ笑むようにもなりました。また、保育室にも慣れ、給食やお昼寝もスムーズになってきました。この調子で5月も、ゆうゆうと空を泳ぐこいのぼりのように、のびのびと過ごせるようにしたいと思います。



保育のねらい

りす組

- ・保育者や友だちと一緒に戸外での遊びを楽しむ。
- ・保育者に援助してもらいながら、衣服の着脱を自分でしようとする。

ひよこ組

- ・保育者と一緒に安心して遊ぶ。
- ・園庭で遊んだり、散歩に出かけたりして、春の草花や小虫にふれる。

今月の行事

- ・ 2日（火）こいのぼり持ち帰り
- ・ 9日（火）児童館へ
- ・ 11日（木）いちご狩り（西浦農園）
- ・ 12日（金）母の日のプレゼント持ち帰り
- ・ 19日（金）避難訓練・発育測定
- ・ 26日（金）5月のお誕生会



5月生まれのおともだち

ふじた りさちゃん
(2歳になりました)



4月の子どもの姿

りす組

りす組の子どもたちは、新しいお友達や先生にも慣れてきて、笑顔がたくさん見られるようになってきました。友だちの名前を覚えて呼ぶ姿や、自分の持ち物を自分のマークのところへ片付ける姿などに、日々の成長を感じています。

子どもたちは戸外あそびや散歩が大好きで、蝶々を見つけると一斉に走り出し、「まって～」と追いかける姿が可愛らしく、また、園庭に咲いた花に水をあげたり、カエルを捕まえると飼育箱に入れて、興味津々で頭を寄せ合って見えています。

今月も子どもたちの新しい発見や興味に耳を傾けながら、天気の良い日には、散歩に出かけ、戸外で体を十分に動かして遊ぼうと思っています。

ひよこ組

4月当初は、誰かが泣き出すとつられて次々と泣き声の大合唱でしたが、2週間目から徐々に園生活に慣れてきて、自分の好きなおもちゃを見つけて遊ぶ姿が見られるようになりました。

そんな子どもたちが、今大好きな遊びが、「いないいないばあ～」です。絵本を読んだり、布を使って「ばあ～」をすると、にっこり!!。近頃は、子どもたちからカーテンや段ボールの中に隠れて保育者が見つかるのを楽しみに待っています。「ばあ～」と顔を出すと大喜びです。

食欲も旺盛で、毎日給食のおかわりをする元気いっぱいの子供たちです。

今月も一人一人に寄り添いながら、楽しい遊びをたくさんしたいと思います。